

# 授業科目 義肢装具自立支援概論

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	義肢
江原 義弘 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 高齢者や障害者を対象とした義肢装具や福祉用具の概要を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 義肢装具や福祉用具の用語, 定義および分類を説明できる 2. 義肢装具や福祉用具を必要とする対象者について説明できる 3. 義肢装具や福祉用具の関連職種について説明できる 4. 義肢装具や福祉用具の関連会社について説明できる 5. 義肢装具や福祉用具に関する医療や福祉制度について説明できる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	機能障害に対して義肢装具で何ができるのか その1			1	
2	機能障害に対して義肢装具で何ができるのか その2			1～2	
3	機能障害に対して義肢装具で何ができるのか その3			1～2	
4	機能障害に対して義肢装具で何ができるのか その4			1～2	
5	車いす・シーティング業界に関するお話			1～5	外来講師 光野氏
6	装具の各部の名称と定義 その1			1	
7	装具の各部の名称と定義 その2			1～2	
8	義足の各部の名称と定義 その1			2～5	
9	義足の各部の名称と定義 その2			1	
10	義肢装具業界に関するお話			1～5	外来講師 川村氏
11	義手の各部の名称と定義 その1			1	
12	義手の各部の名称と定義 その2			1～2	
13	義肢装具・福祉用具の支給制度			4～5	外来講師 寺光氏
14	義肢装具・福祉用具の市場			4～5	
15	義足ユーザーの方の体験談			3	外来講師
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	最新 義肢装具ハンドブック	三上真弘、飛松好子、大石暁一、 高嶋孝倫	全日本病院出版社	2007・7,000円	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席50%、宿題30%、最終テストまたはレポート20%		【履修上の留意点】 原則、授業の1/3までの欠席の者は、科目評価資格を失うものとする。 遅刻2回で1回の欠席とする。 最終評価から1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点とする。			